

蒼天广迦羅集

全



特別
~5
6692



黑其客名實其
體度以悟又和
吾道之賊

山樵題



或曰此福神也公宜拜
 曰身自求福豈違於
 福人乎 山樵題

上乃有之... 着衣始

題一乃大黑天

享和二年壬戌歲 一乳菴



享和二年一試之



於歷四年玉
 以子開元日金
 家之總
 者看色
 何之身
 不春心

生生瑞馬



題尤義長

大黒七らかろ合まくやんがら随神

追加

照了昇る海老乃籠より初日影 一炊菴



昔帝 題三味引初

里鶴

去月三味子

大黒夜小

ろろれろろ

追加

菊家也

梅の香南の

扇乃子

一炊菴



歳旦 題茶壺

ちんのりし 孤舟

白ふ茶壺や

玉乃英

追加

七州や障子

ゆきこハハ幡の

灯

一炊庵



歳旦 題男山

大里七初日 美者館 楚亭

移ゆや 男山

せいや

元旦しし人込まり

除夜乃鐘

追加

うゝのよみ

一炊庵

月の常や 小李白



歳旦 題岩戸

名物や

亀洞

神者かやく

岩戸舞

春良

梅さくや 箕海

水乃音

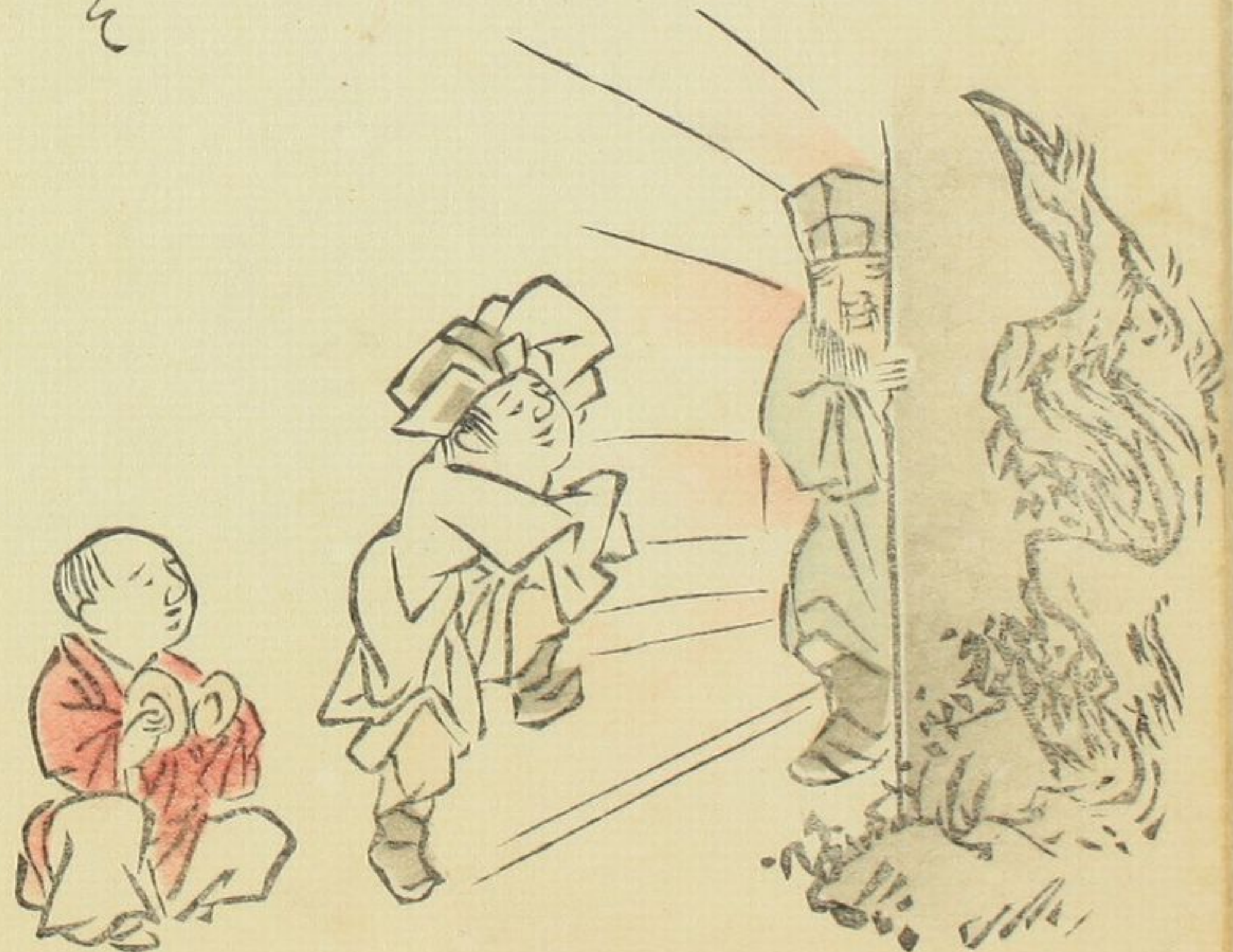
追加

長柄の櫓をうつりて
大黒天を賛へて

櫓物の福来あけくや

神絶

一炊菴



歳旦

貫雄

昔より原秀や 玉垣子 明乃表

年尾

ふやとく 此書海波也

去乃市

空谷さく

山吹の漉子

つらむし

鳴子蛙

一炊菴



春興

又今年花見節り出と糸梯

只直

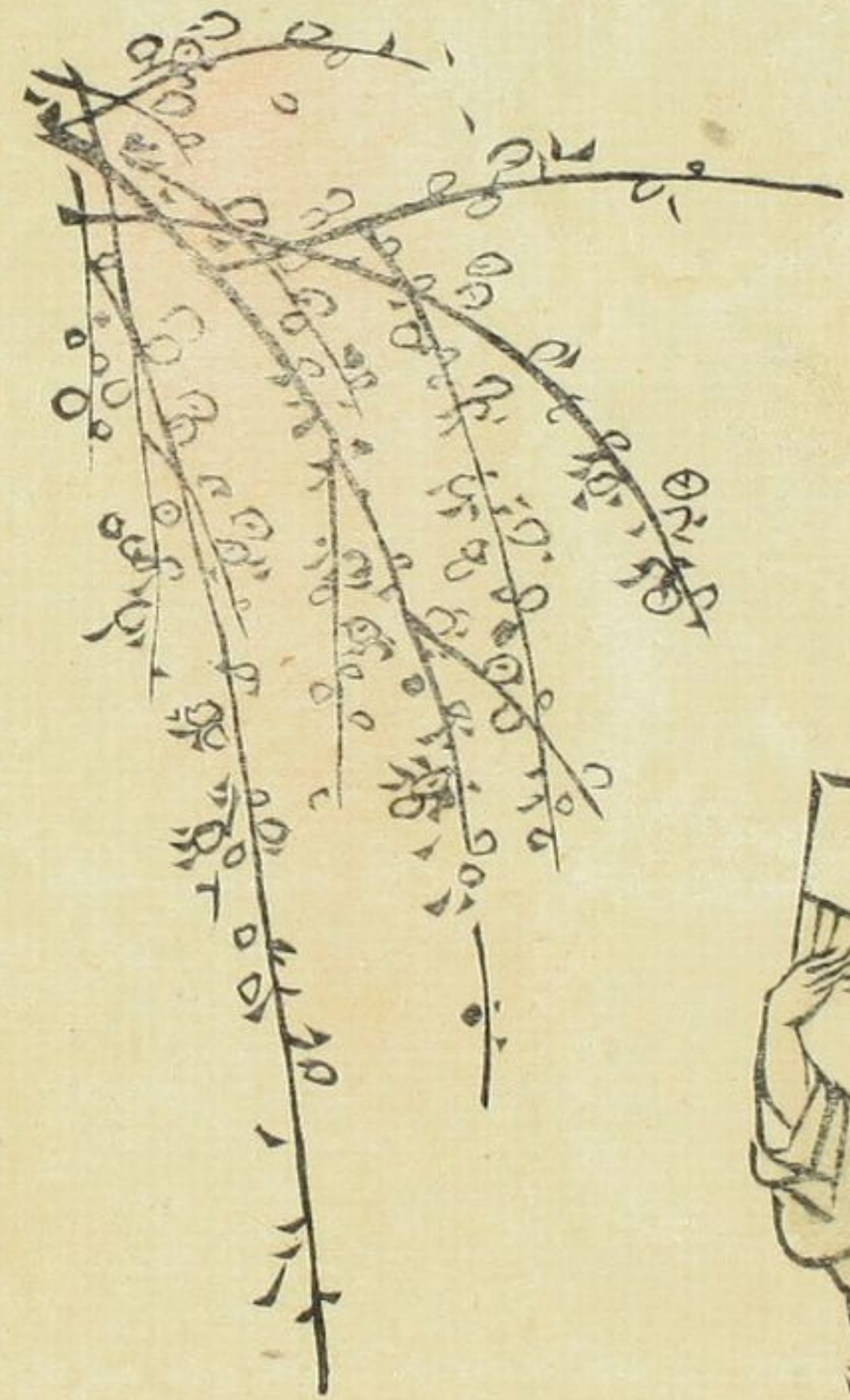
追加

乃と介と也

物言ふ

水車

一炊庵



東君

題七案

そくつろくも子成

天乃ととら

三保の春

追加

下萌此才と替和 稲田娘

一炊菴



春興 題 喜納

芥舟

朝戸と市 暮引ゆく

数名約

追加

一炊庵

山吹の世も勤まらぬ

蝶乃あり



歳旦

一時新

龜龜

梅柳 星まらるる

明乃喜

世いか

月花乃下為ありん

大二十日

追加

一炊庵

風や

浪子

かたし

夢あり



歳旦 題鏡餅

女 亀東

君の代子

年々家の

とく日二角

廿六

おとせ

とくし

とく

追加

一炊庵

福菓の巻

名衣

歳旦

延取

名目

福徳

松乃門

追加

一炊庵

や

あ

名人



歳旦 題年徳神

呂十

少くはの神をさへ 松乃内

世いか

赤例の生をたぐ

花やうう松竹梅と

少くは 樹うう

と鞠つゝ 一炊庵

風情あるやそ

月と毒



歳旦 一扉舎

家児の縁りまゝ 夕嬌

春をぬきりて芳しく

と川笑

幸尾

井戸へ居種つゝ子

とくはるやうに

早春

解々るゝけ若摘川の

海まゝ



物柳流るゝと見らるゝ勤まゝ 一炊庵

歳旦 題 初市

角神

喜ねんいふ

お出の

玉乃喜

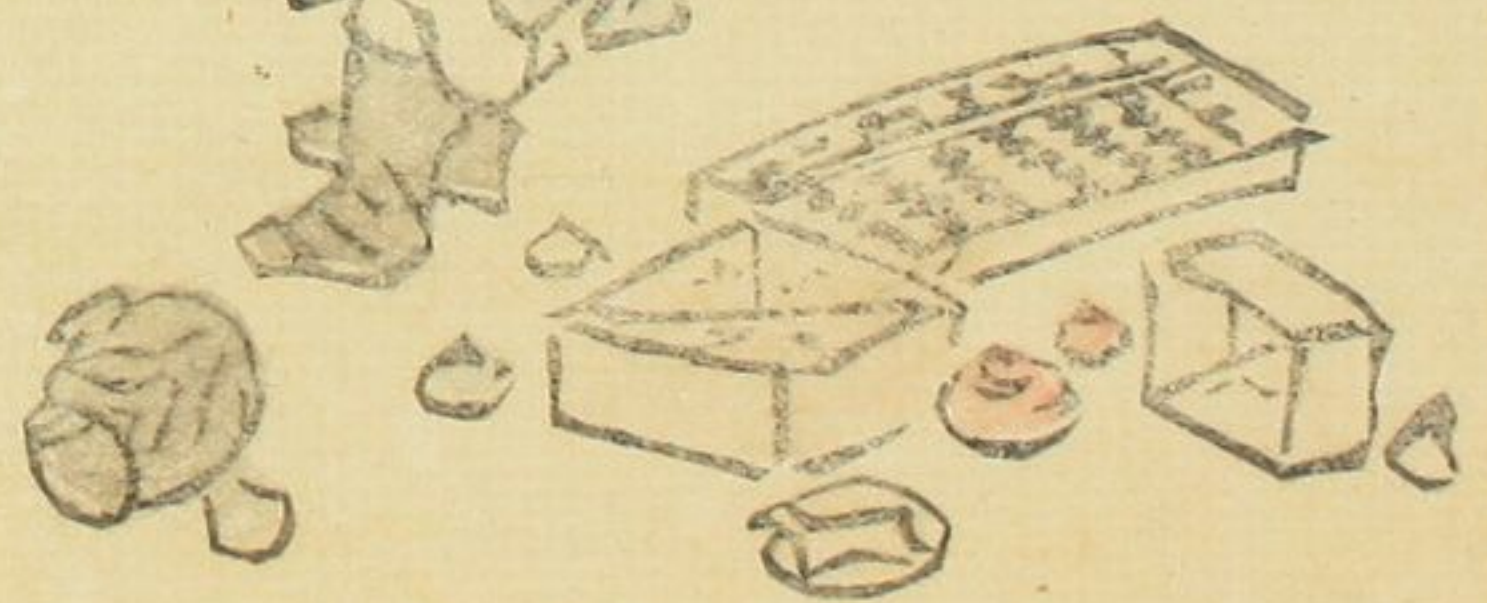


若竹

管とうら

歌枕

一炊庵



歳旦 題 いまの神

梅一

夕のあけはれと初日の

井浜ふ

せいが

来る春の暮めりえ除夜花梅

美真

櫻子て 目六櫻子

糸の柳の菊

月乃梅の花も掩乃くはる 一炊庵



歳旦 亀鶴

賣りあぐ物の

司や若衆

せいか

女支しそ松丸うらり
の書

追加

初か

加えたる一筋

忘れ水

一紙



歳旦

歌姫書

獅弦

昨夜の化粧

のしり

初夜

せいか

骨かきり千代乃

ふしこまにかきり

追加

一紙

夕市や母の雨

他つとる



栄且 歌滝

知友

引初る 雲あらし

布田の 滝

歳習

歌を月読

少くも 幸あらし

名くは 月読うす

追加

一炊庵

々たらや 雑波入江の水訓草

歳且 題耕

伯春

御和名 あらし

冬七引起し

せいお

松風乃 岩解き吹雪

水乃 乃々れ

追加

一炊庵

陽光や 五ヶ松

梢と利



案且 歌志 出水

萬年乃鈴の待や龜比妻

せひか

年あらの豊くらり

楫乃奇

追加

山里や電に眠る

一炊庵

雨乃蝶



歳且 歌福寿中

外雄

日乃影の長閑

かりるを福寿中

歳暮

入船の十分に帆や

と 野

追加

かきくろや

一炊庵

さし辰 穀く夕暮き



山菜且 題朝日

澄意

七月空や浪も

芳正ぬ朝日丸

せいふ

無事よしの事人ありけり

あし乃る

追加

一炊庵

筆朽く烟く

香馬のつら

山菜且 題 幼子の日

緑

痛く 弟

松の子の目

追加

五調

澤 昔や

あふ方かき染より

ひか

一炊庵



口口口
口口口



年梢 題弓

五調

福非の矢も光陰と

除夜の
的

追加

風中よ葛の原子

はまののぼる

一炊菴



春奥

秋葉

葉のつゆり

よるや乃知子

追加

玻璃のかけ水

光の上もく初楊

一炊菴



追加
 端々も様々
 新斗り
 一炊庵

浦安の
 土川商
 移乃神

喜興
 里見



歳旦
 題宝引
 亀水
 名目や宝引な色ハ
 右方しり

追加
 土川新子水七三子午や
 一炊庵
 鳥繪



紫貝 乳子石舩

芝菜

帆もくらの福来巻り

初出舟

せいふ

繁島の浪分橋

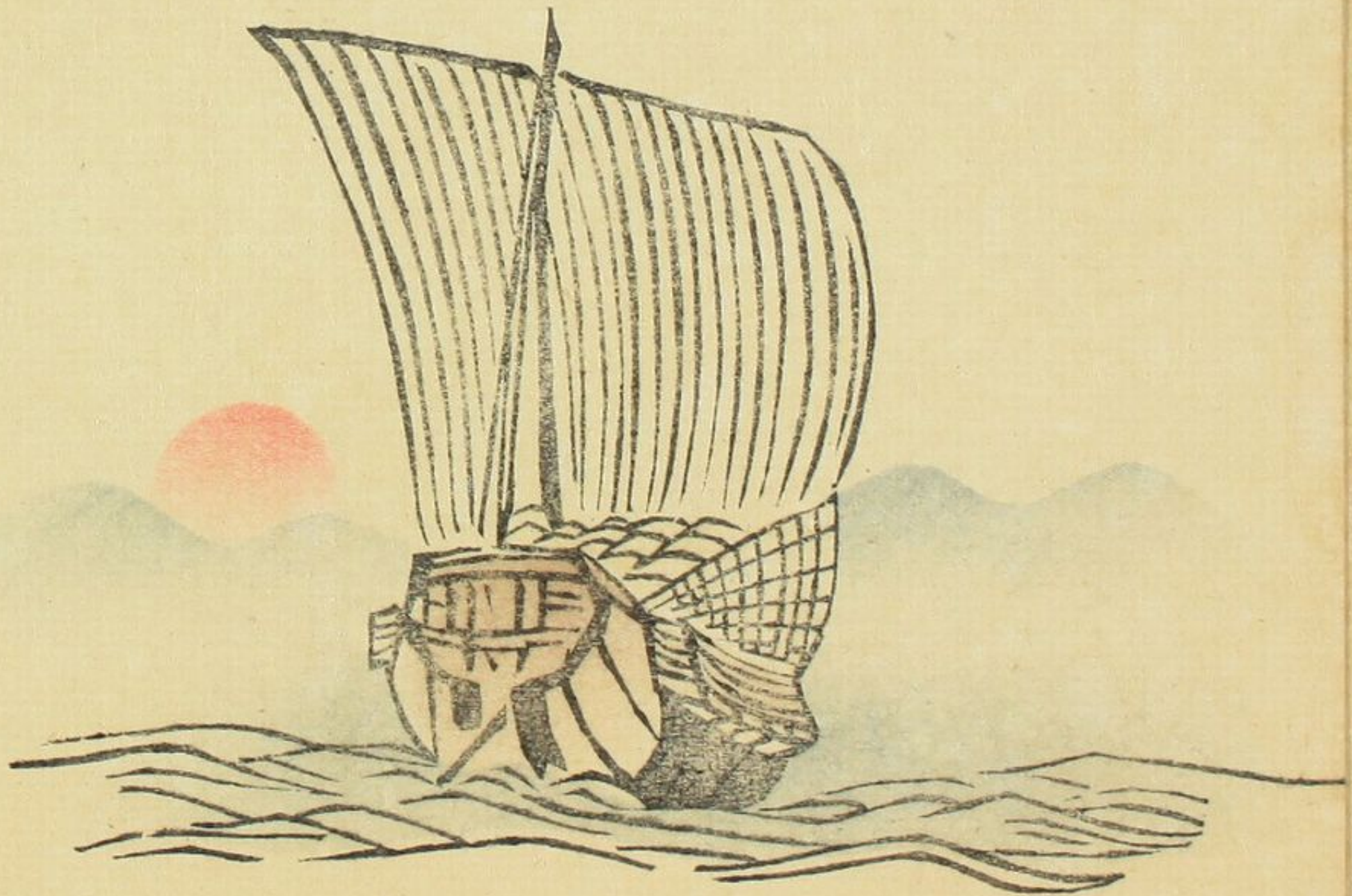
乃瀬戸

追加

大津 捨子出のり

ゆれ巻

一炊庵



歳旦

奥丸

長生の余さゆ

ひえりめ

紫尾

月く又梳せれハ越り

年の瀬戸

書具

志まふ所をむねせ

二日酔

雀子の園おりるや

外の内

一炊庵



宋書

宋書

羽六

満つめぬ肉紙

三月日の新紙

共い

蝶紙くふきを

心より更

去興

洞穴、吸込乎と梅乃白んが、

舟はよふ字乎花あり去るを在

一炊菴



春信

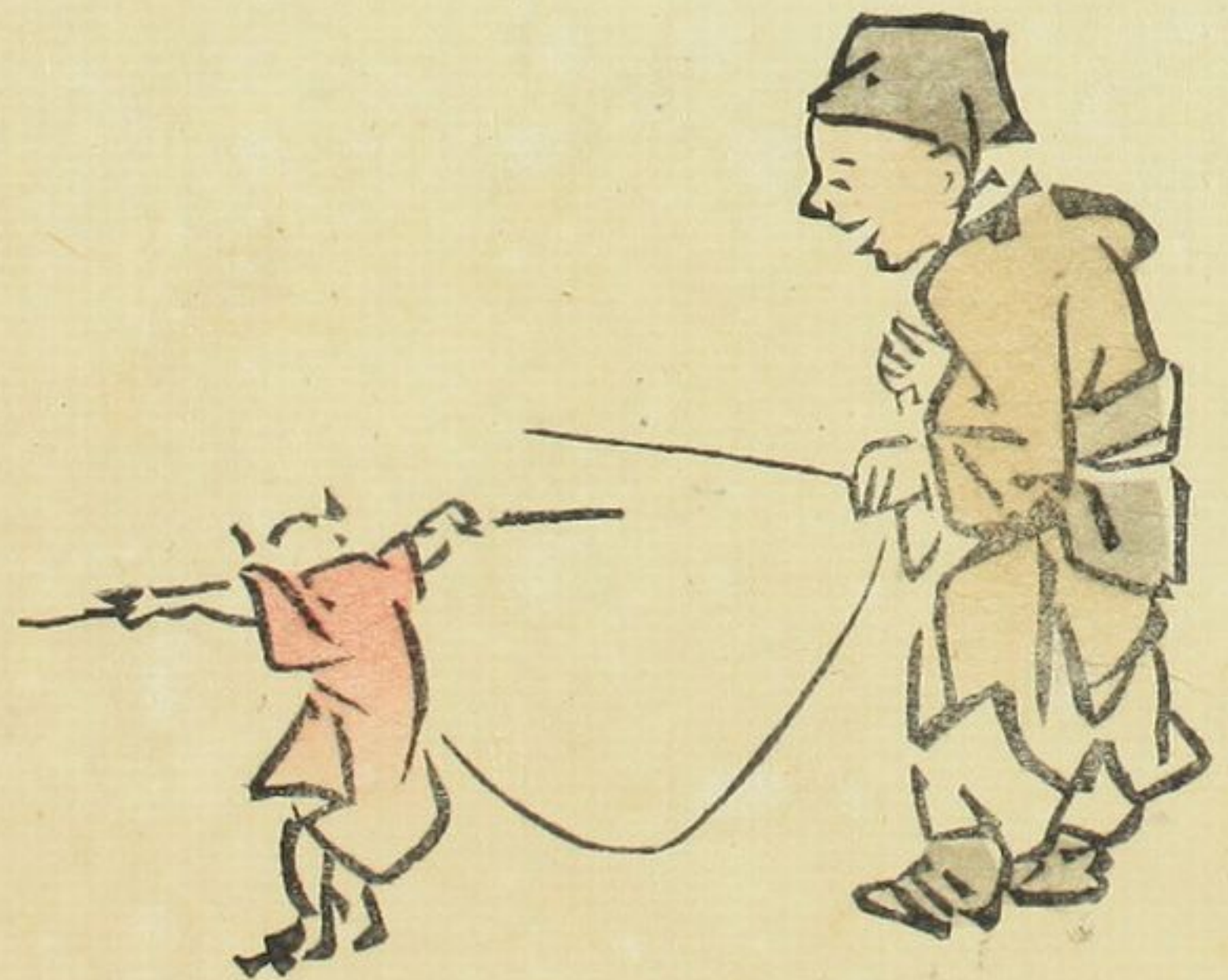
猿曳の心子鞆巾 一内形 亀龍

ささの月

春くはをあらわ

女 亀卿

いふ猿まけ



角為くちのちのちをくら麻のつゝ 一炊菴

一万大思の月

野原城

号并

可笑

大思も程多し
如く女小傾城

追加

一紙菴

せんまのち

強ひめさ

多しと膝月



喜具

炸の湯気の

熱くはるる

ち殿立にさう

沖町

喜の水まじり

白鹿の近江守家

一紙菴



歳旦 題 春日社

号々々々々々角に七初日終 巴水

可い下

佐保川の水静く入りて此方

せんほくやふき

月々々々花の伊人

一炊菴



春鳥

候月々々々

古洞

洲草々々々柳子

生草江川柳乃安也

春此也



鳥好玉の母々々々々々子

一炊菴



歳旦 題 獅子

文竜

獅子口入り

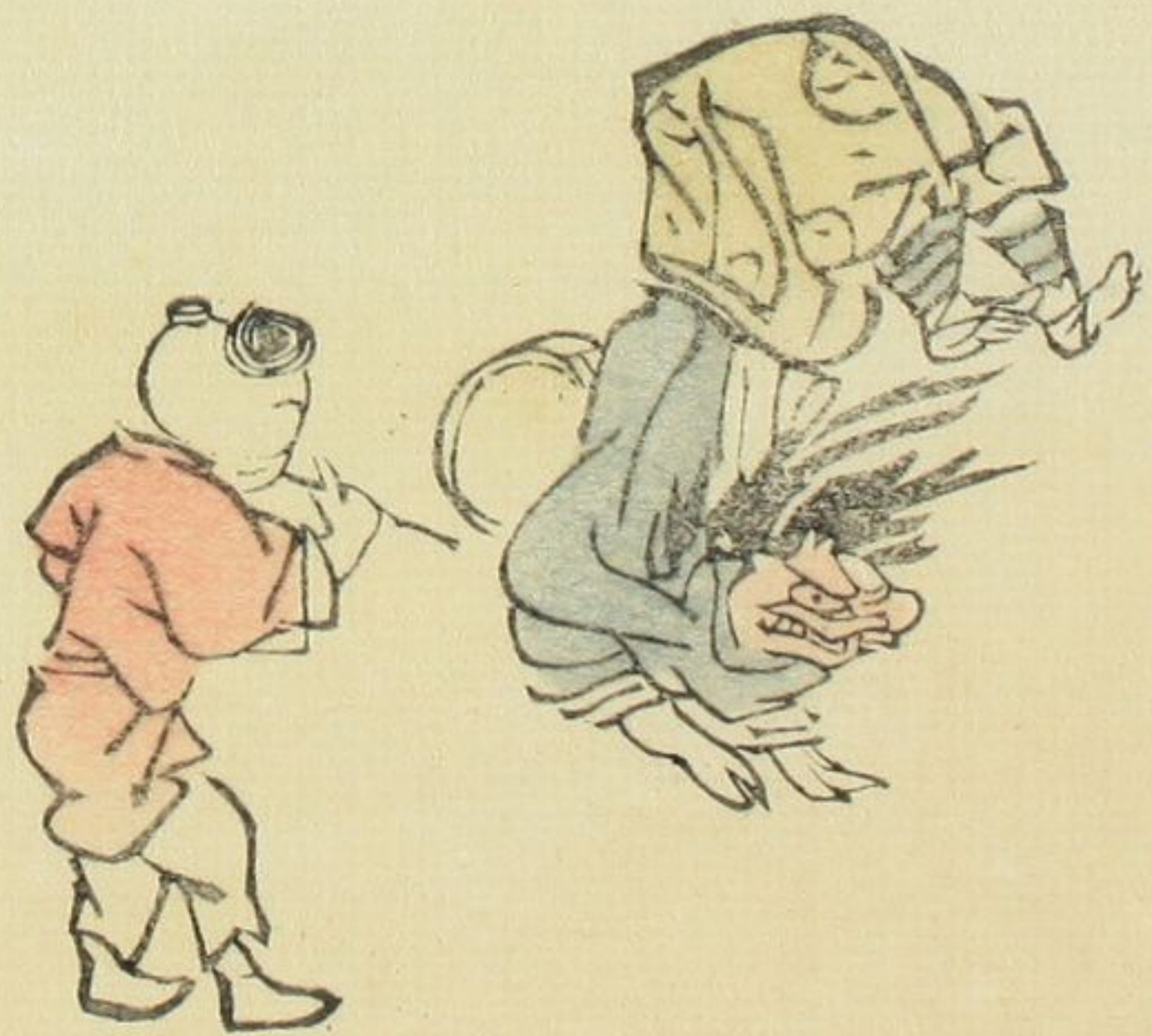
梅名 初日彩

行々やまら

かあさる 越後獅子

山多の 愛知

巖 一帖菴



歳旦 題 舞初

河洲

舞 之 杖

あう 根 寺 日 記

追加

一帖菴

祭 神 巾 花 子

あう 寺 日 記



歳暮

野々々々

河洲

帆子迎ふ所迄

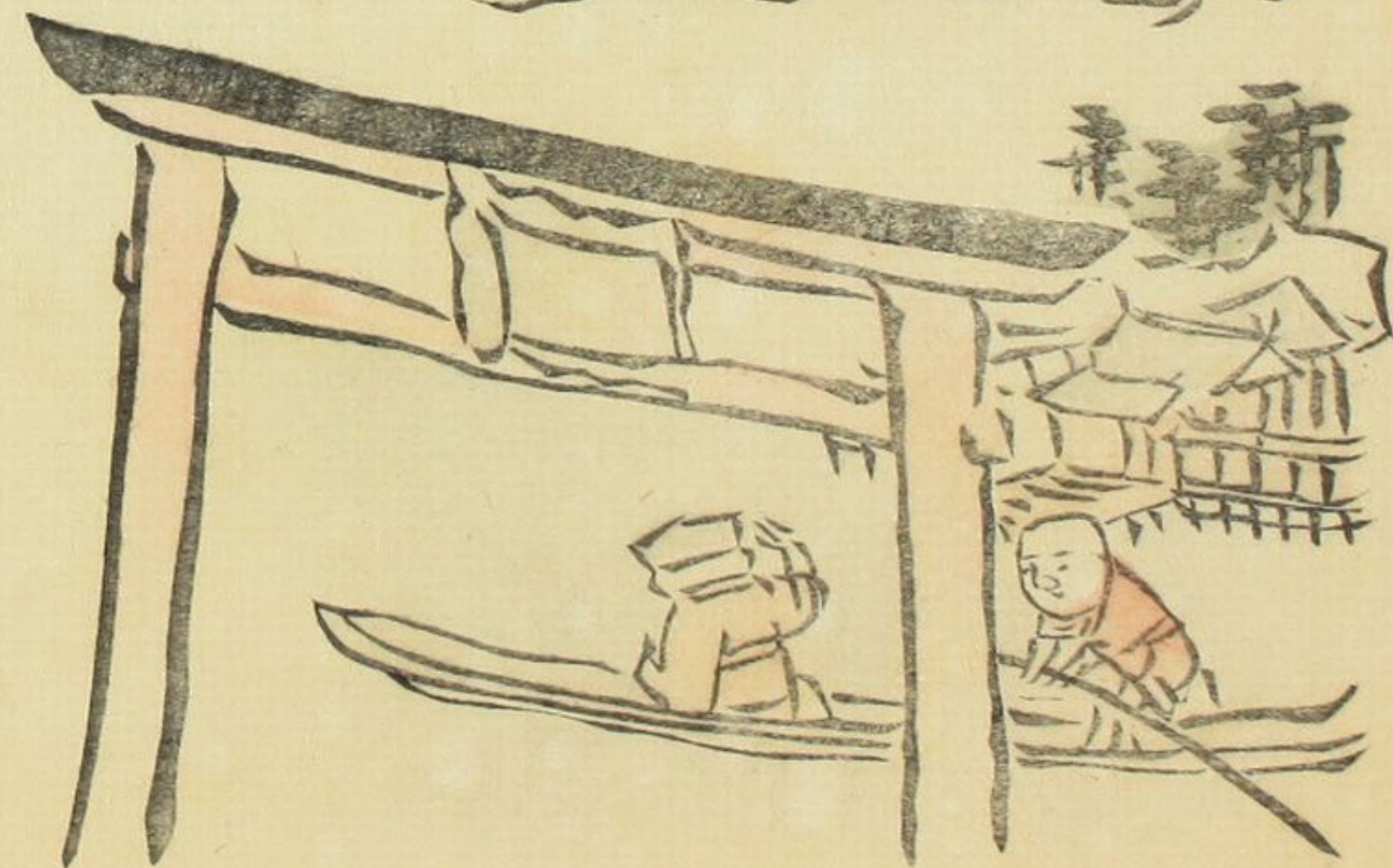
簾一嚴島

追加

一炊庵

若館やら〜

金の御嶽より



歳旦 題年玉

奥州

大岩の清もよみ

玉乃毒

せん保

年の尾乃静

二月や酉乃鳥

追加

一炊庵

岩橋の弟も

眼くやあはれ





歳且 酉元日

薰歌

鶏の音のめく

目も度き子代乃春

歳暮

謙鼓苔深し

静々こそ為乃男

追加

おとれ子の花よみゆら筆始

一炊庵



東君

錦苞舎

慈樂

多しち男

若かりるん鏡餅

春興

順神乃菱ハ被まき

蝶一ツ

追加

一炊庵

月代子

梅乃まほしや

少男



歳旦 薰十

古語多作と又

新くしるの我

せいし

行ありあのしる

所走山

追加 一炊庵

蓬萊年ころと

あしや

朝市州



歳旦 起大内山

龜息

い百弟神七

いひつむ大内山

せいし

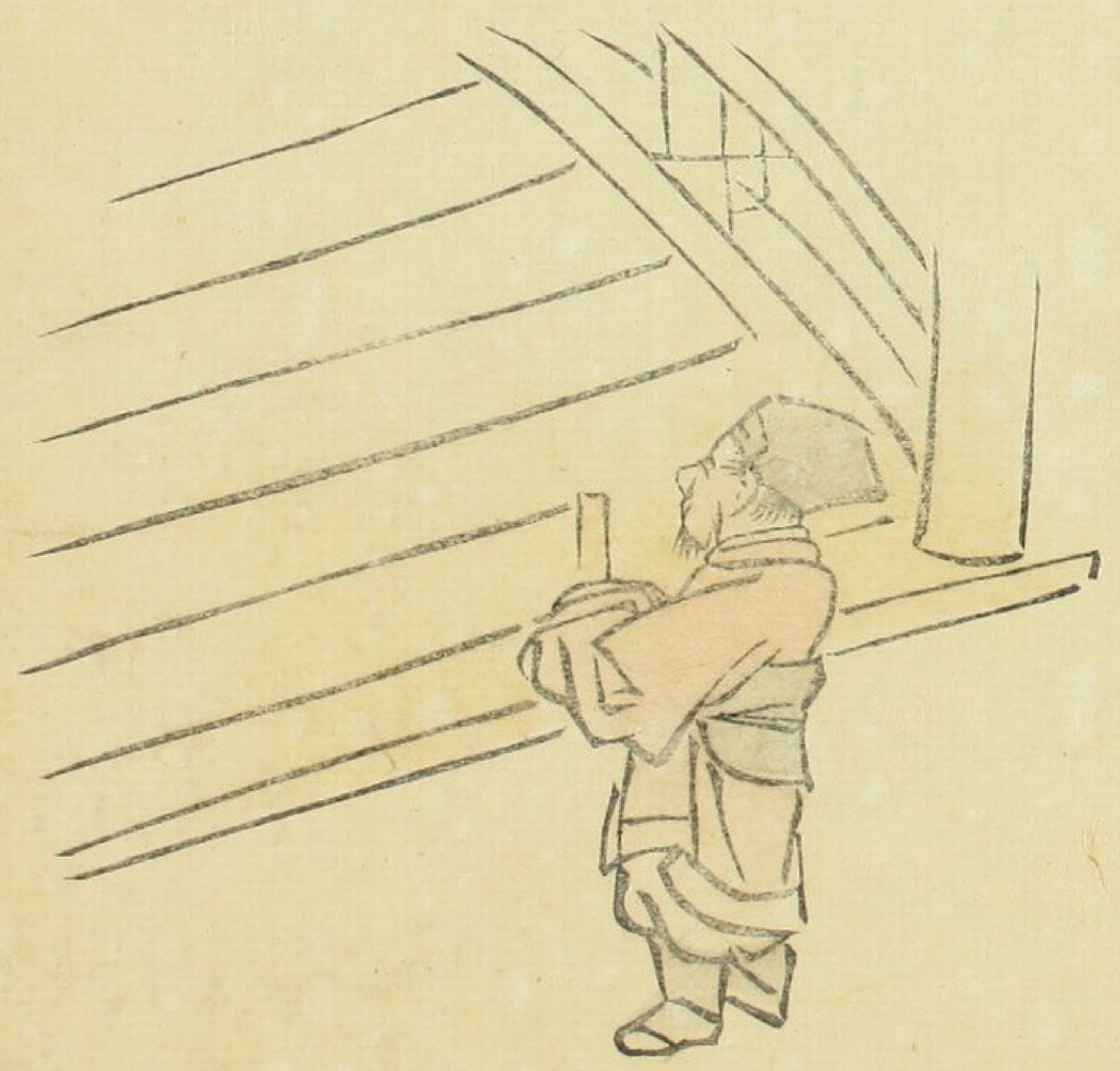
大思七俵乃上平

岡見ころふ

追加 一炊庵

友とあふ山笛

閑えり 妻乃雲



歳旦

白梅堂

幾千世七

有我

かり〜ぬい〜

始〜ふ

〜

牛買〜く大黒殿七

〜仕舞

追加

幸風七通ふや八瀬の初湯殿

一炊庵



歳旦

題

三面大黒天

三面の大黒天う三川の朝

年暮

新井の清水伝説を

方圓の水乃ま〜

〜

美奥

州七木七妻のて〜

〜

右 和列藤原

浮木老人

追加

一炊庵

栞乃香一鬚坊先七初湯殿



歳旦 未廣師

大黒乃

杉とてい云々の

あきく庵

追加

一炊庵

光琳の勢の寸さくらや若比志



歳旦

題掛鯛

笑負ありや

大黒夫の

かきう納

九阜

追加

山雨のや田義の島

猿まわり 一炊庵



歳旦 題小槌 我長

あゝ玉松先考おと

槌乃音

せい保

春とらふ楽原

乃坂

追加

松籬子笛七教七

常盤を伝

一炊菴



る

る
る
る

歳旦 題皇舟

亀遊

一殿了ある松や

又ある舟

せいお

西此尾の寸お

かつと鳥や乃登

追加

若み

一炊菴

福の

曾根の松



春奥

題言

九程湖丸

里なほく 啼しる

くさくさ何きん

追加

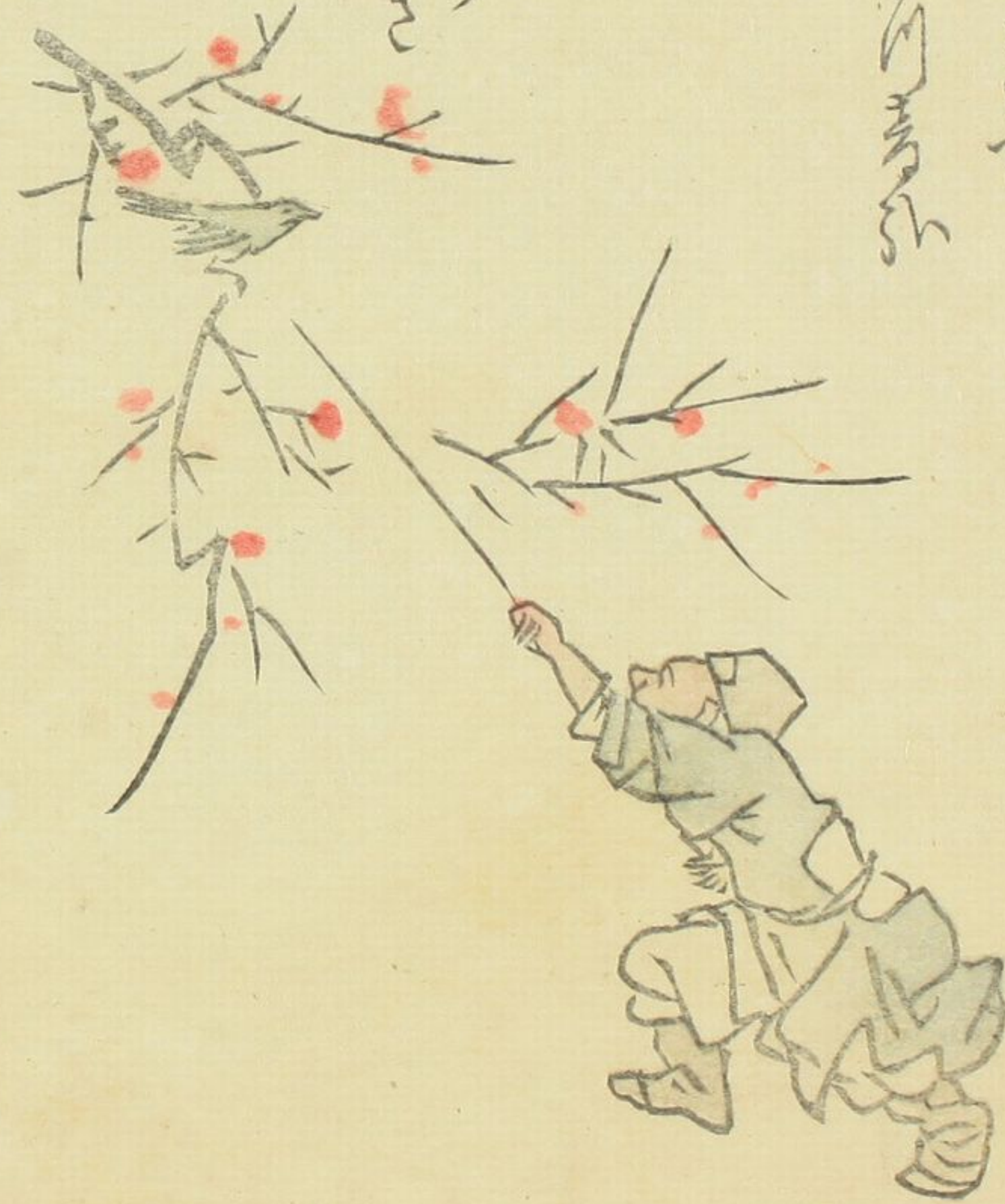
基所かむ

きやきん

くさ

初研

一炊菴



智真

巴沙

山姥のこころ

や

籠子の夢

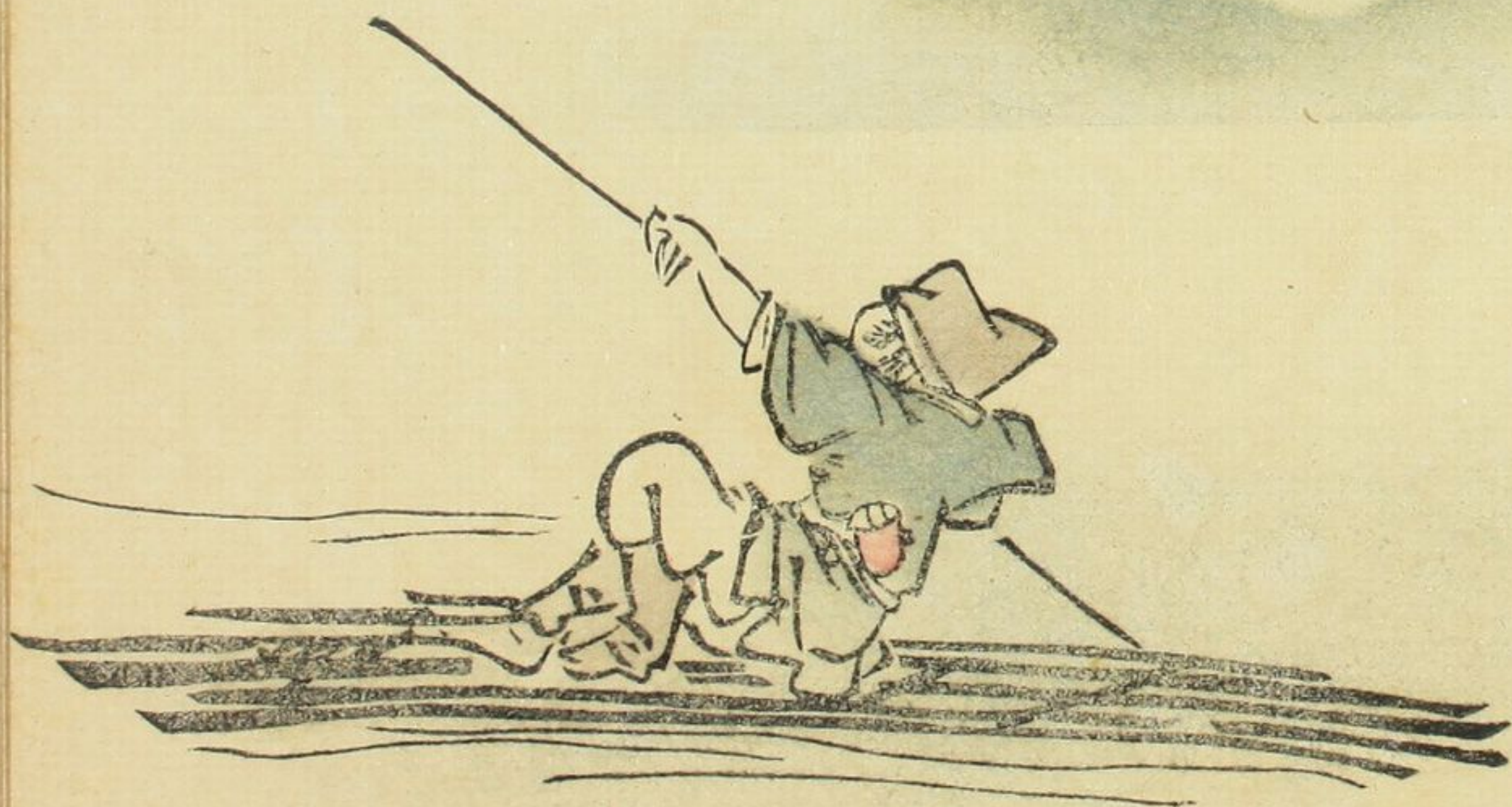
追加

釋奠贈也

采玉子とり

や

一炊菴



案且

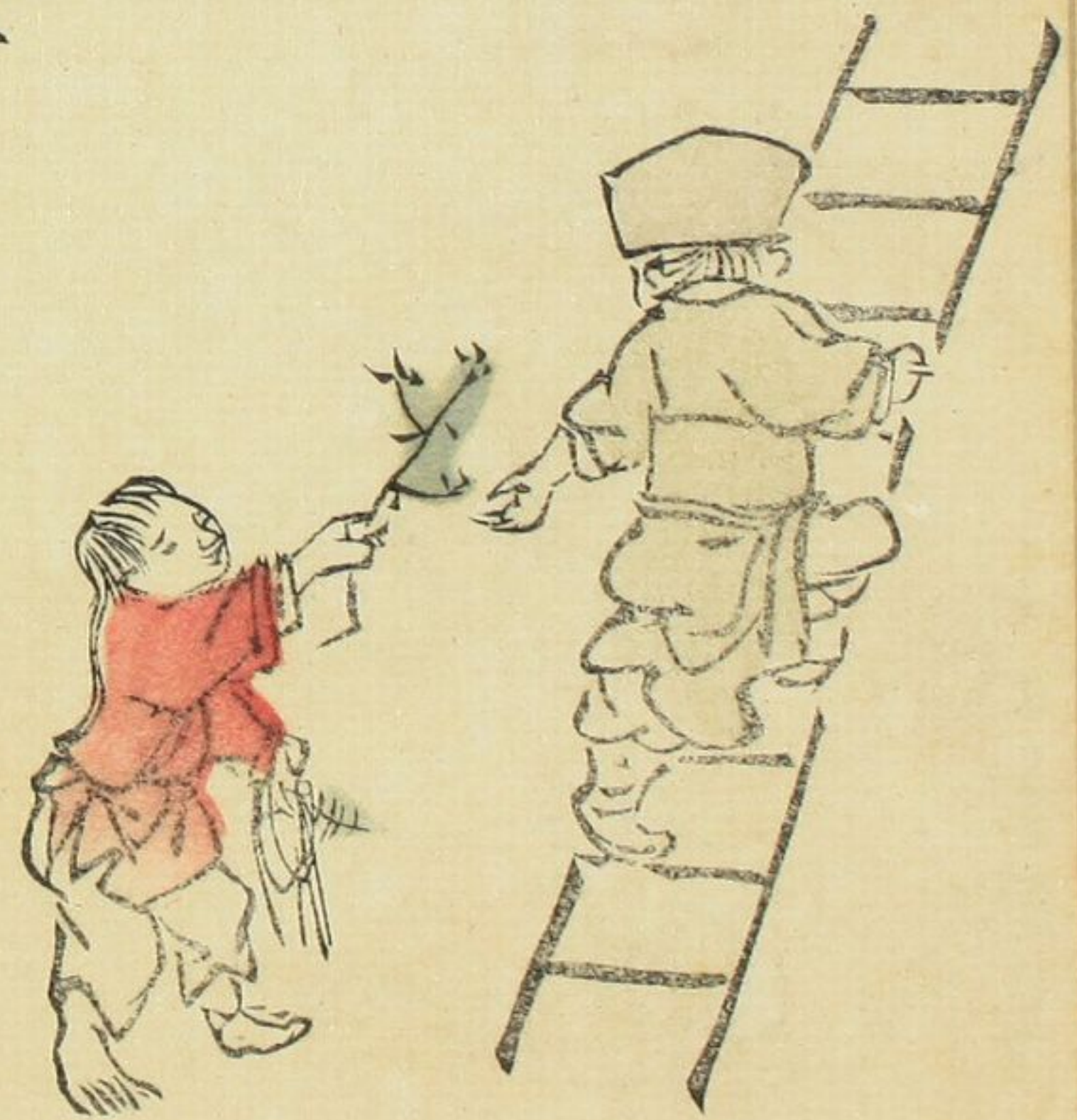
門中のの

梢も宗も

和の

六迦羅卷

幸録



猿樂乃觀世やいん呼子多

一炊菴

歳旦

雲州廣瀬官社

執中菴

一惟

君恩の有りたるは

能く領中あり申乃所老か

世の事 歎かひ

妙き満りし侍の口やいん呼子

春興

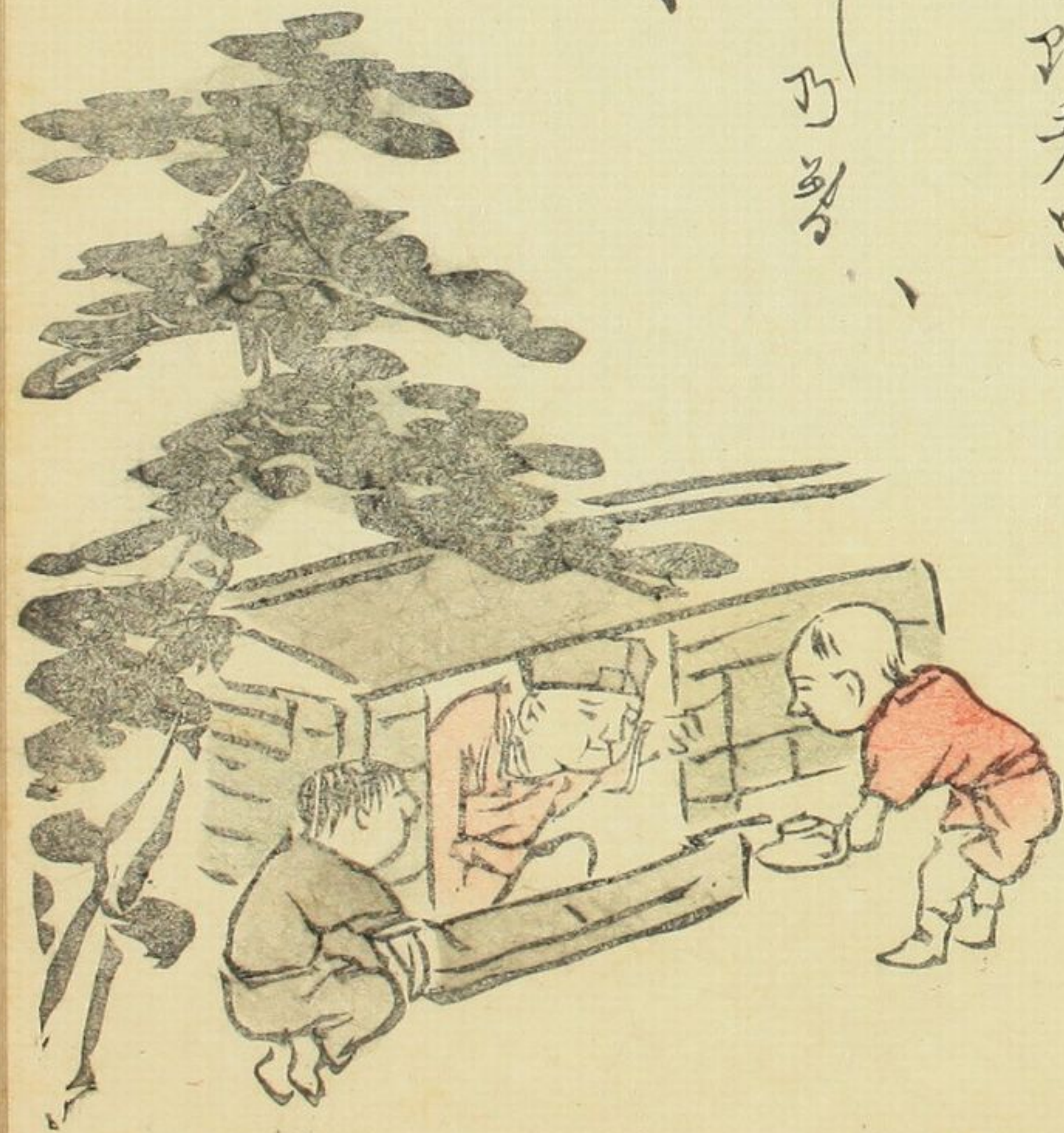
梅のくちやさきくハ酔つ

浪一守

飛なりしやるるは

春の心松ぞいん呼子

一炊菴





歳旦 探初盆

雲州廣瀬官社

名めしむ

策竹亭

連庫

おめの濱り

そりかすこ

砂もはきぬ

今初めさうき

手打く何とあつり乃市、

梅さく地何々旋崎の儀訓 貝 一炊庵



歳旦 野訊初

雲州廣瀬官社

成風亭

一

儀はむ初々

あゆむ

三乃朝

象写然とよと

一物菴

らりり利

初糸の花



歳華

越後監肆

滞く移る男なり

牧之

水移心

鐘の音夕アア

たぐぬ妻の由

籠中入り

系知ぬ子の並へや

一物庵



菜且

紀列

蛙子奇

羅厚

雑煮ちりやん

田の風味哉

たぐ

いと多しめし

たぐり

喜興歌八乙女

八乙女や梅乃志

松柏子

淀川

一炊菴

青柳乃志

乃志



歳旦

紀列

有芳舎

寫りし星あり 里菊

水の若鏡

下つち

節季うつくし 笑動

懐念う襟と

春鳥

題富

乃ん

人よのみせり今おし元姑月

追加

初市に雪の灯やまけ若菜

一炊庵



案旦

比田

題初角力

星府

初春の梅かきくもり

とまゝの取

せいり

題松花

松の花 榮世七

白く大三十日



神芝の

遠く

霞やち

番抄ろ

一炊庵

歳旦 題麒麟

麒麟

奥丸

出

大忌兵小

市代乃矣

追加

とらふりや

一炊庵

あつつか

井あふ

とらふり丸



蒼天

堺 楓橋

市万案画々やふ船仁二り

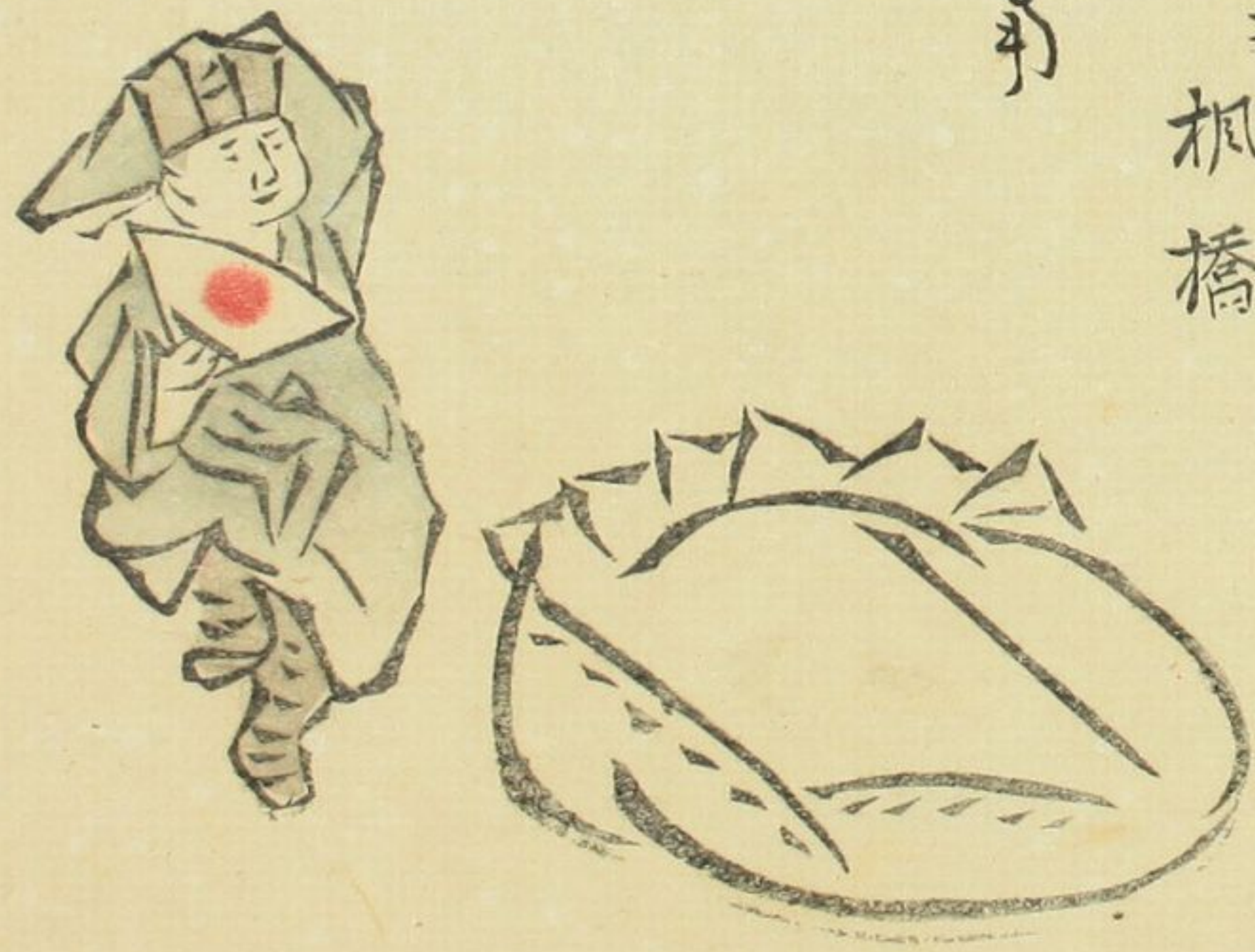
野馬巾

越乃

白板の

尾かつ

一炊菴



青帝

題初茶の湯

市登

初茶の湯

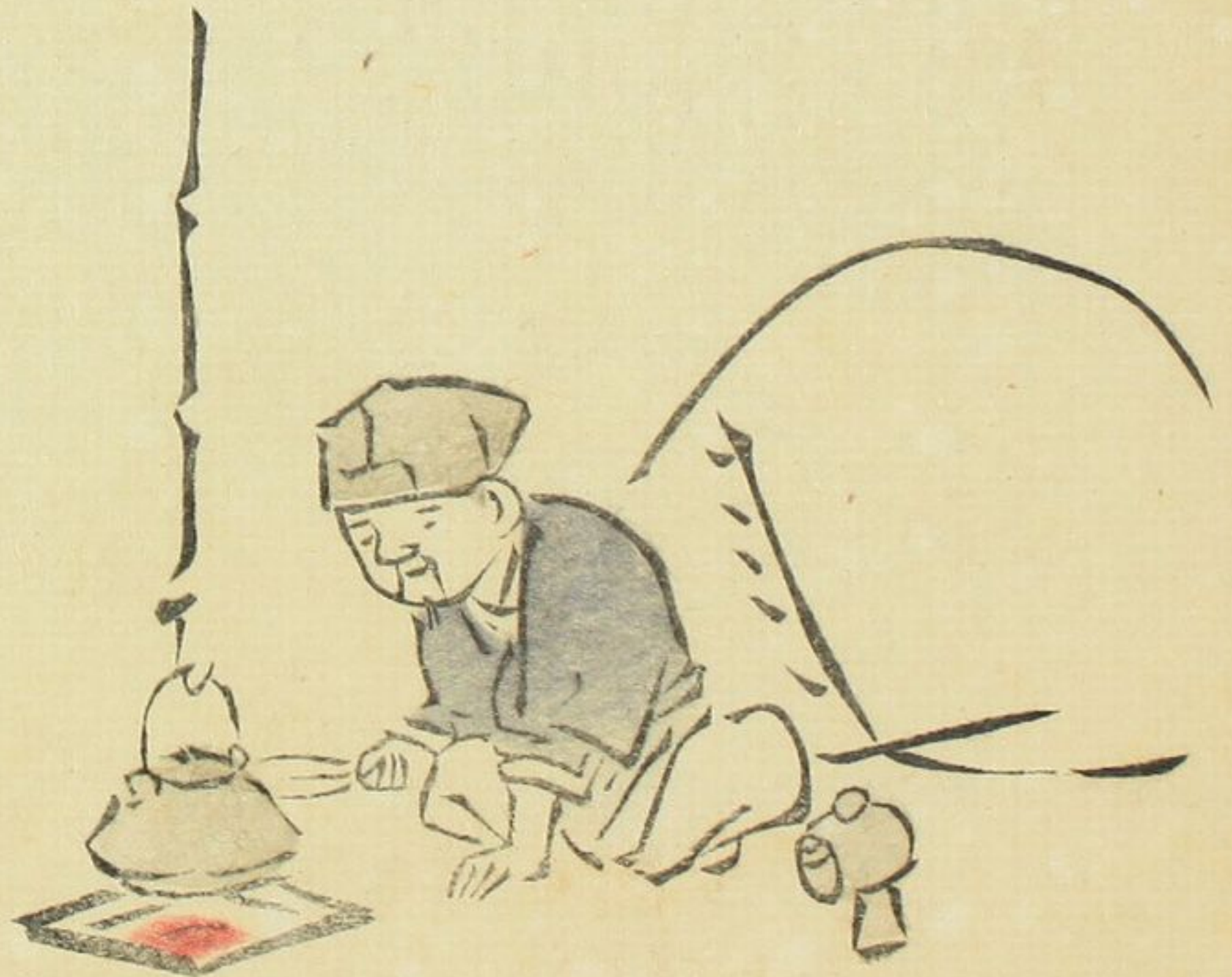
あつかくそく森の花

春興

あらあらと

とつり
あまきき日る

公途の櫓の彩や鶏舎 一炊庵



歳旦

遠州角丸里

雪岑亭

可月

門杏や下枝了

信る君り氏

せいが

除夜の靈たきこはえの

あつかく

追加

雪の骨子らり朝乃月

一炊庵



春真

遠州日坂

鬼卵

あつらふれは田塚

なぐくは種月

あかたね

物かへ村ら

雉子の声

高解や沖中川は松乃巻

一炊庵



陽春

京都白梅舎

幼も風は吹き心や

桃里

日本橋

銅のるのまき

うりあ

猫乃妻

一炊庵

あまの園

通ひ



彩燕

京都

土の唇人の雅

路水

月見

草の垣の積り

いづかの意

いづろ市上野

糸の街



佐保姫の

衣紋

一炊庵

いづれ抑

冬の釜 文通

抜川竜師

林亭 雨隣

さつどかしの鎮耶うん冬此月

河豚乃あゝ酒色してハ嘘ー

関乃おのふき紙ちも見えぬ

一炊庵

物り糸のきりりやして毛根り

歳旦

三州吉田

朝笑舎

茶延

大黒河原

かゝすや

後楽中

素真

引沙や海月

つゝわく芦乃角

追加

ふ奥や千尋の産よりるはく露

一炊庵



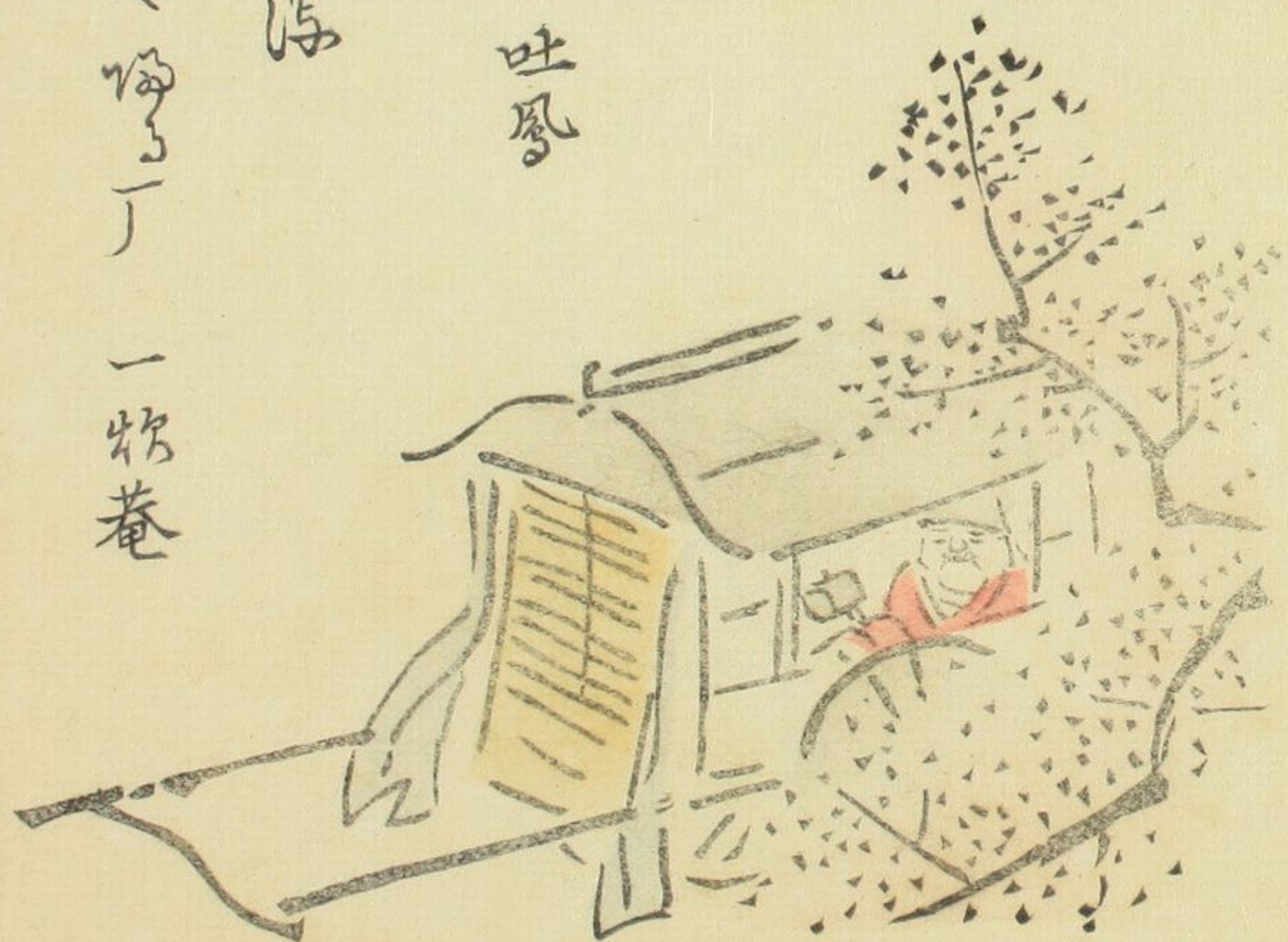
履端 題車

遠及日返走 吐風

そら風や物名車の

難波深

燭の灯の影や照らして 一炊菴



良節 題饒炭

遠州日坂連 挑江

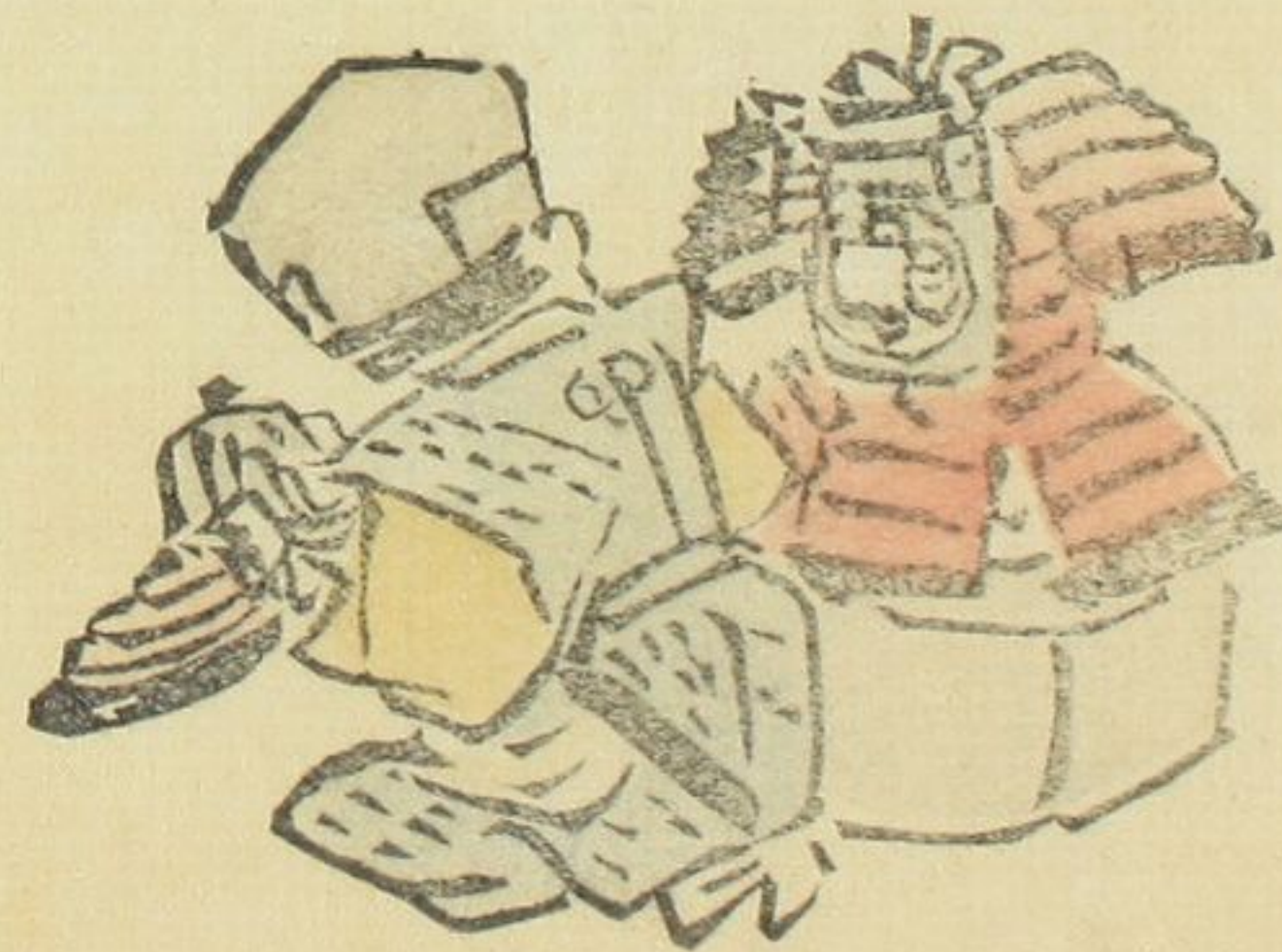
饒炭人乃物目々

たつて空を

松風子さつて心重く

東次子

一飲菴



花蓋

題櫻乃志

遠州日坂連

鬼卵

廣前乃露波白

長帆乃帆

延會符若乃

菊子かきん

~~~~~

一飲菴



春興

遠州用九里

喜峯亭

二月

啼煙一夜

みづねとつり



お習りしや

一炊庵

鏡乃中火

園水一

陽和

題并初

遠州日坂連

圓之

うち初や雪の上乃

青海波



畑ありて素袍落しや志加の民

一炊庵



覆新 遠州日坂連

題 初初明

新の喜に

まのりもあ

まの初明

桃台

みそへく豊の

あふりの花橋

一物菴



高き、原松

よななりて

らぬあけに

春やむりの

おちろ月

洛文暢

汐子のや町へ

新さん

遠鴉

一炊庵



面影うらふれこころとめり子あり

白ひある梅にも枝乃 伊丹 紫楓堂

初つとこふ

ちろの水 塚椎本 芦堂

垂れ風さそ

紙みこふ

あまや

秦女乃

筆の日の 一炊菴

うつと



月をみてきこふとく 嘆よとくと

尾川

士淵

あけのい かきととく 涙の露

東武

みろ

萩入る 風亭かく 活夕うぬ

尺艾

梅の月 見定ふに 命を川うふ

五彩堂

ちの市や 春戸に 女の笑ひ声

千尺

水乃乃 咽うと ぬるう あま露

井台

粒引よ 夢うらむと 君をわ 呼ぶる

二柵菴

雪や 抄のう 月日の 骨を吐く

一炊菴

冬乃喰

ゆゝ雨の杉松そとふと大根を  
冬かぬぬ名あり難波の一枚菴

东武

宋美

日

春蟻

春乃喰

永き日や伊達万まり延西より  
わらわして見ると同く楊治の脊のふん

日

宗瑞

三行吉田

木原

学々集りき孝の乃とるなり

八千坊

うくぬすの初言はきんよりぬ

文鳥舎

东武

月原

東部の松はそあより規計

日

春蟻

埋火の

あこ大事し

洛

可董

う炊の花

雪月七けふん

長巻のいささけ

一炊菴

歳旦

名目や夕月しそりすれき

友國

象伝の江々蓬萊の松

東氏  
春蟻

浪とけしつね 鷗貝 鹿貝

一炊菴

いさよこし 風威のしんぎ  
きこころし

求古堂

喜の蹄や揃もいそり

章元

摺物画

摺刻

村上九兵衛

